

嘉麻市高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施推進会議

高齢者の保健事業と介護予防事業の 一体的実施事業について

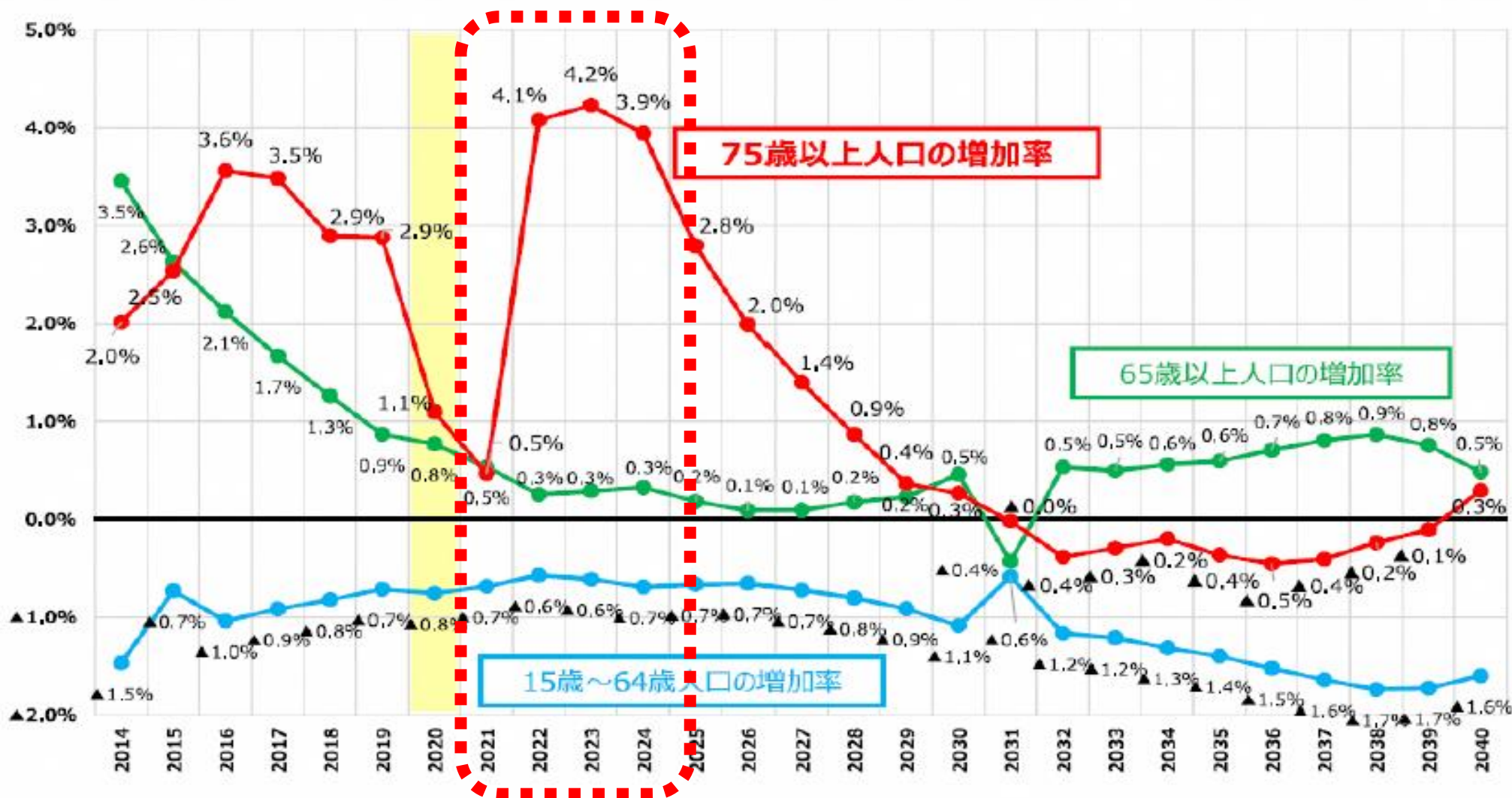


令和4年2月7日（月）

嘉麻市役所 市民課 医療保健係

【年齢別の人口増加率の推移】

○ 団塊世代が後期高齢者入りする2022年以降の数年間、一時的に75歳以上人口の増加率が高まる。



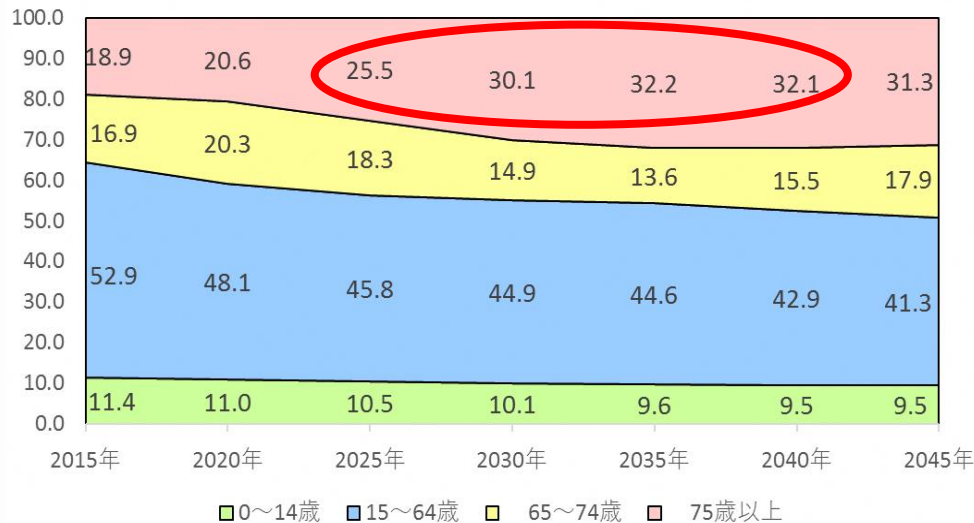
【嘉麻市の人口構成の推移（近隣自治体との比較）】

【75歳以上の人口割合】

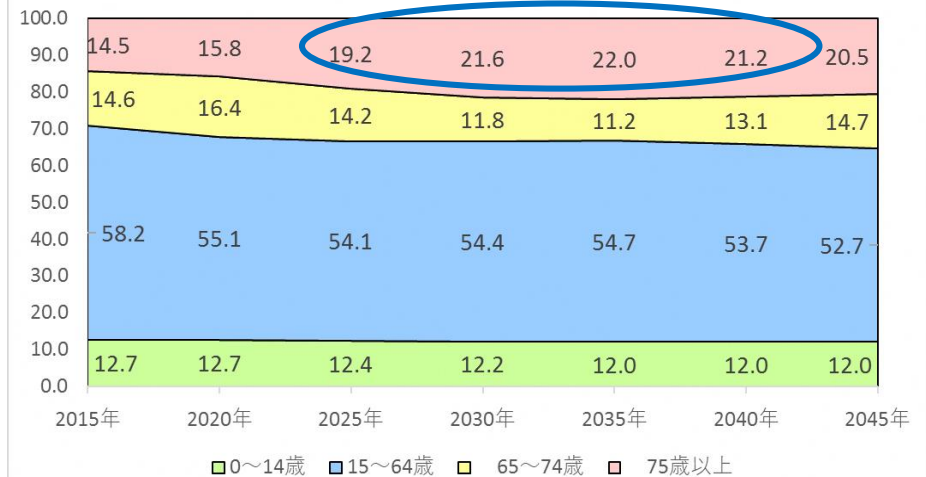
※2025年～

近隣市町と比較して
★約1割多い

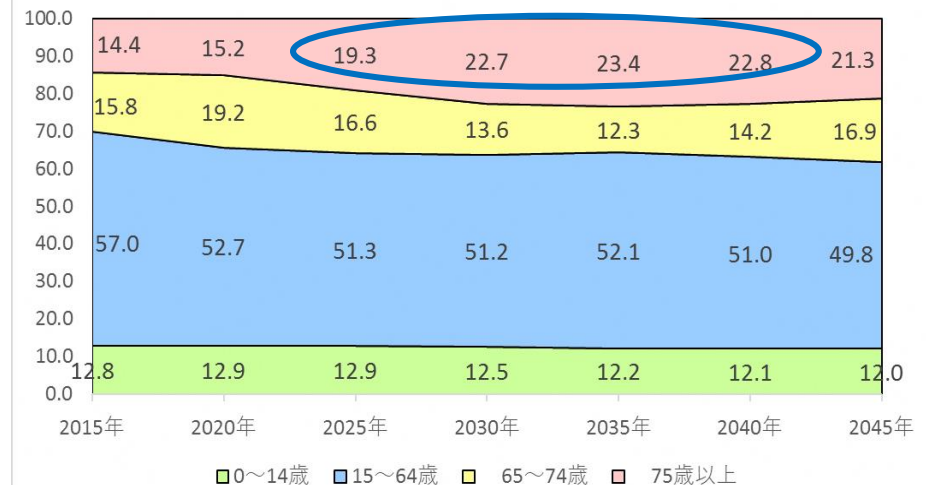
嘉麻市【人口推計による年齢別割合（％）】



飯塚市【人口推計による年齢別割合（％）】



桂川町【人口推計による年齢別割合（％）】



【一体化の必要性】

医療保険

被用者保険の保健事業 (健保組合、協会けんぽ)

- 特定健診、特定保健指導
- 任意で、人間ドック
- 重症化予防(糖尿病対策等)

保険者により、糖尿病性腎症の患者等に対して、医療機関と連携した受診勧奨・保健指導等の実施。

○健康経営の取組

- ・ 保険者と事業主が連携した受動喫煙対策や職場の動線を利用した健康づくりの実施。
- ・ 加入者の健康状態や医療費等を見える化した健康スコアリングレポート等の活用。

健康課

退職等

国民健康保険の 保健事業(市町村)

- 特定健診、特定保健指導
- 任意で、人間ドック
- 重症化予防(糖尿病対策等)

- ・ 保険者により、糖尿病性腎症の患者等に対して、医療機関と連携した受診勧奨・保健指導等の実施。

- 市町村独自の健康増進事業等と連携した取組

市民課

75歳

後期高齢者広域連合の 保健事業 (広域連合。市町村に委託・補助)

- 健康診査のみの実施がほとんど
- 一部、重症化予防に向けた個別指導等も実施

国保と後期高齢者の
保健事業の接続の必要性
(現状は、75歳で断絶)

○フレイル状態に着目した
疾病予防の取組の必要性
(運動、口腔、栄養、社会参加
等のアプローチ)

保健事業と介護予防の
一体的な実施(データ分析、
事業のコーディネート等)

65歳

介護保険の介護予防・日常生活支援総合事業等(市町村)

- 一般介護予防事業(住民主体の通いの場)
- 介護予防・生活支援サービス事業
訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス(配食等)、生活予防支援事業(ケアマネジメント)

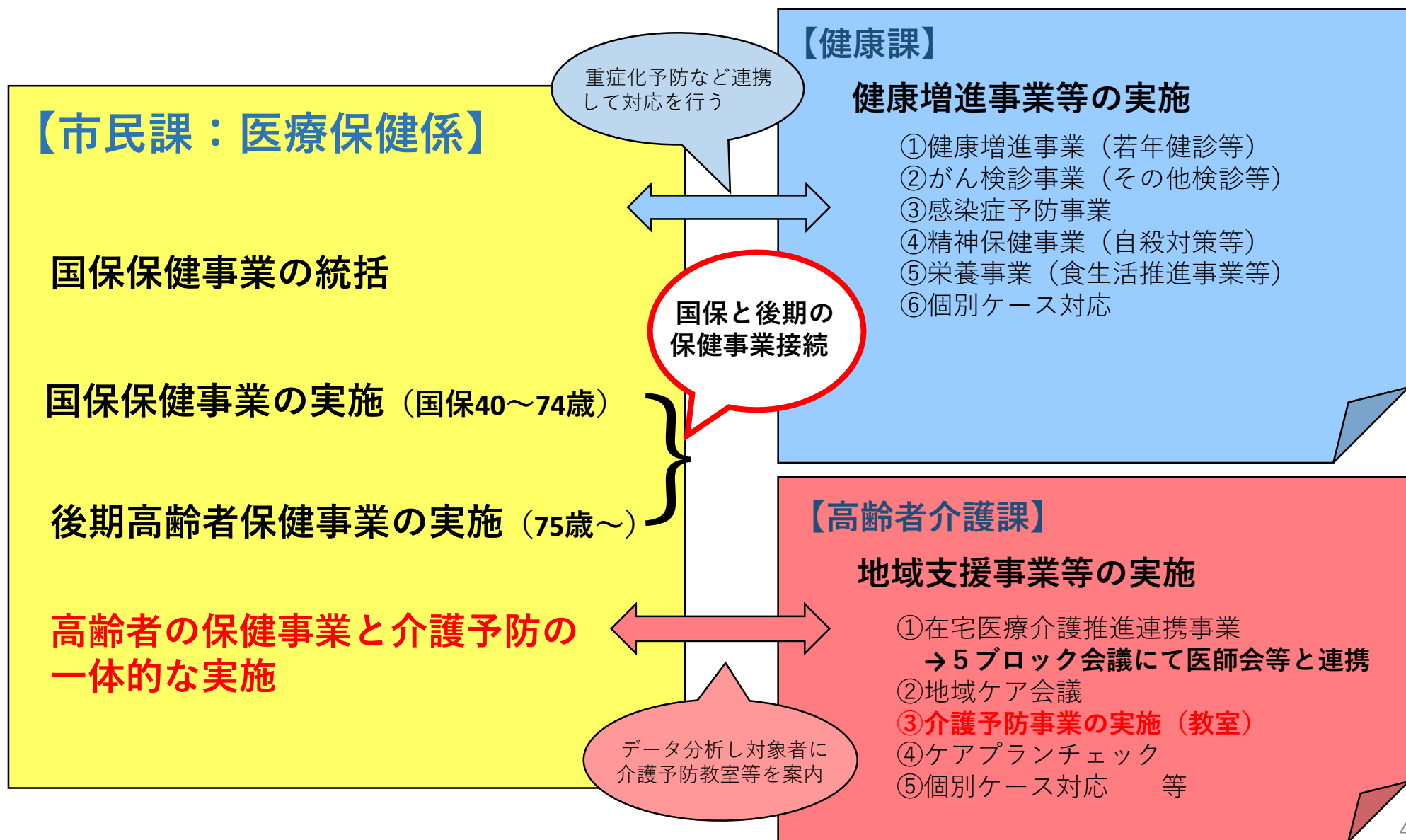
→ 保健事業との連携による支援メニューの充実の必要性

高齢者介護課

介護保険

【本事業開始に向けて～R3年度～】

R3年度より、新設の係で取り組んでいます



【本会議の位置づけ】

(外部組織としての評価)
嘉麻市の国民健康保険事業の運営に関する協議会

(外部組織としての評価)
嘉麻市包括支援センター運営協議会

地域包括ケアシステム推進会議

※同日開催

嘉麻市高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施推進会議

市民課

一体化事業

Kねっと会議

事業企画についての
助言や提案

個別
ケースの
検討

国保保健事業ほか各種事業

★一体化ケース会議★

※生活習慣病重症化予防や介護予防に向けて
適切な保健指導の検討

- ▶ 介護保険事業計画等の反映 政策立案
- ▶ 社会資源分担・調整新たな資源開発
- ▶ 地域課題の把握・解決

地域ケア会議助言者連携会議

介護予防事業ほか各種事業

地域ケア会議

※自立支援に向けて適切なプランの検討

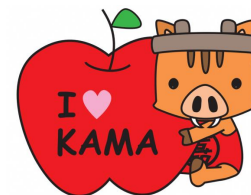
認知症ネットワーク調整会議

※認知症（予防）対応のための検討

高齢者介護課



【本会議の目的】



(第2条)

推進会議は、嘉麻市高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施に係るケース会議等の意見を受けて、次に掲げる事項について調査し、及び審議する。

- (1) 地域課題の把握及び解決に関する事項
- (2) 社会資源の分担、調整及び新たな資源開発に関する事項
- (3) その他嘉麻市高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業に関する事項

【事業の概要について①】

1) KDBシステムを活用した地域の健康課題の分析

KDBシステム等を活用した分析を行い、その結果に基づいて、健康課題を明確化し、庁内外で共有する

(1) 庁外連携事業

①一体化ケース会議【年3回】

現在、高齢者介護課で毎月開催している「地域ケア会議」は要支援又は要介護の高齢者について、PT、OT、ST、歯科衛生士、管理栄養士、薬剤師、生活支援コーディネーター、在宅介護支援専門員等の多職種による助言等を受けている会議

※R3年10月より3回ほど、本事業対象者のケース検討会議として、開催する

②Kねっと会議【年2回】→外部連携会議

本事業の企画や実施、評価について
意見や助言、情報共有・提供の機会として設置

【事業の概要について②】

2) 高齢者への個別的支援（ハイリスクアプローチ）

（1）低栄養防止、生活習慣病重症化予防

- ①後期高齢者健診においても、未治療者や治療中断者を中心とした個別保健指導を実施
- ②血圧手帳、糖尿病連携手帳の活用
- ※ケアマネージャーや事業所等との連携
塩分チェックシートの活用・血圧計や塩分測定器の貸し出し・減塩食品の紹介



多職種に助言や連携を依頼したい地域ケア会議（一体化ケース会議）



3) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

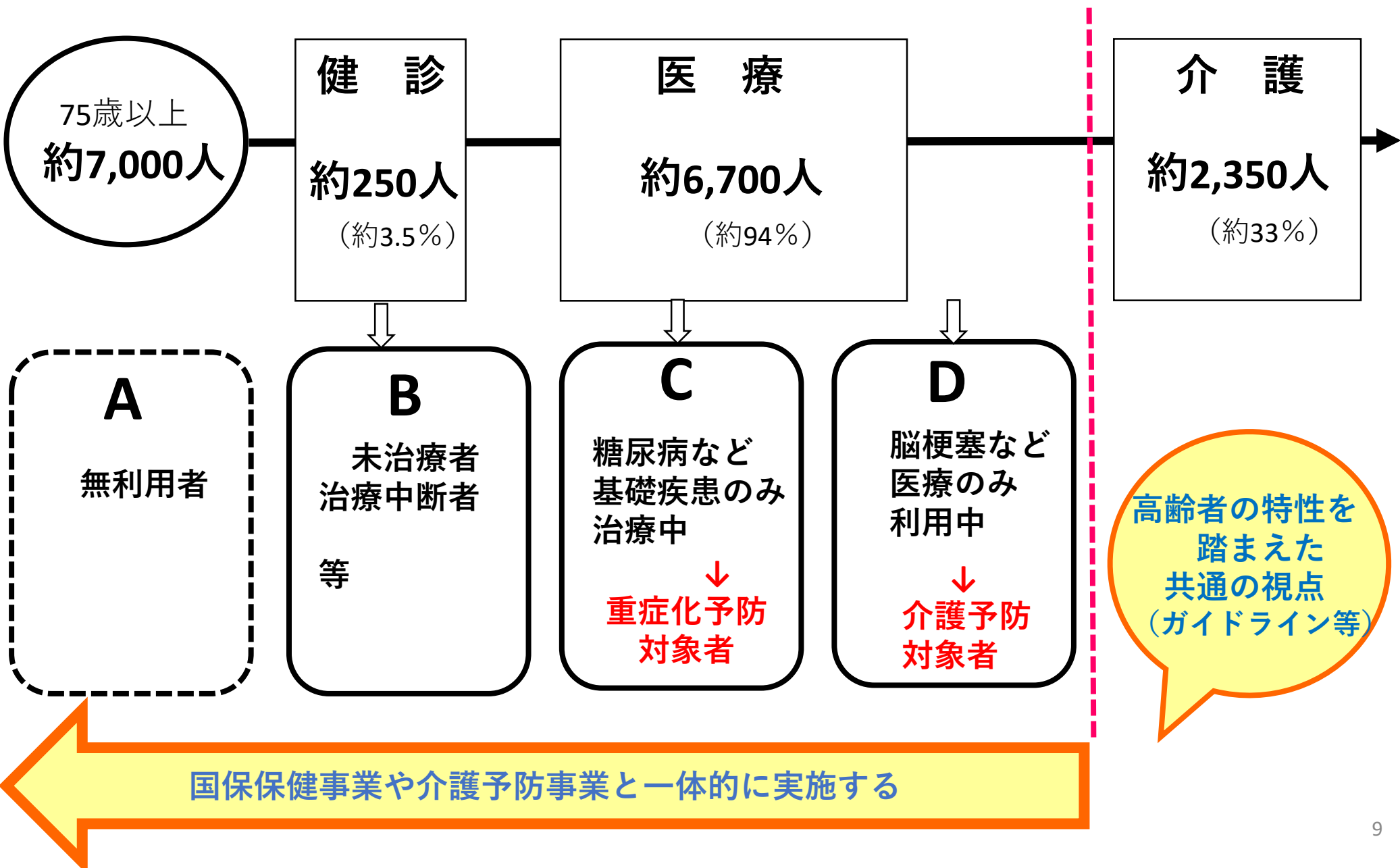
（1）出前講座

市内約50か所の公民館等で開催されている、いきいきサロンや、オレンジサロン等に
出向き、健康教育や健康相談を行う

（2）ケアトランポリン教室

日本ケア・トランポリン協会が行う健康教室（市内5か所開催）

【一体系事業の対象者について】



【一体化ケース会議について】



1、開催日

10月から 偶数月の第1木曜日

→R3年度:①10/7

②12/2

③R4年2/10(予定)

13:30～14:40

2、開催場所

嘉麻市役所庁舎

(zoom参加あり)

市民課 医療保健係での、保健指導対象者に対して、重症化予防及び介護予防の観点から、保健指導時に聞き取る項目や指導内容について、多職種より助言を受ける

【個別的な支援（ハイリスクアプローチ）について】

- (1) 一体化ケース会議でいただいた助言をもとに、保健指導時に
リハ職と同伴訪問を実施
→本人の動き方や痛みの具合等をみて、具体的な運動メニューの
提案
- (2) 保健指導時、運動についての相談に継続的な対応先として、
市内のサロンを紹介
→レセプト内での、運動処方の見方について助言いただく

【通いの場への支援（出前講座）について①】



1、オンライン開催日

→R3年度：①10/25

②11/2

③11/10

④11/17

2、内容

→市長あいさつ

→自宅でできるストレッチの実際

高齢者介護課を中心に、市内の通いの場における出前講座は、これまでも行ってきた。

→市内医療機関のPT、OTに出務依頼し、市内の公民館等で運動についての健康教育を実施してきたが、コロナ禍により、オンライン環境での健康教育を試行的に実施

【通いの場への支援（出前講座）について②】



【参加者の声】

- (1) テレビで見たことはあったけど、こんな風に家でも運動できるといいね
- (2) 市長と、直接、お話できる機会は嬉しい！ありがとう！
- (3) みんなで体をうごかすと、やっぱり気持ちいいです。

【資料の作成と活用について】

「フレイル予防 自宅でできる高齢者向けの運動」
動画作成

フレイル予防 自宅でできる高齢者向けの運動 のご紹介

記事ID : 0023250 更新日 : 2021年10月28日更新



リズム体操(1)



※嘉麻市ホームページに掲載
<https://www.city.kama.lg.jp/site/kaigohoken/23250.html>

自宅でできる運動メニューの資料作成

介護予防体操

立ってできる筋トレ

嘉麻地区PTOTST連絡協議会

① 足踏み運動

② もも上げ運動

③ スクワット運動

④ 足後方にそらす運動

⑤ 体幹運動

⑥ かかとあげ運動

⑦ 片足立ち運動

⑧ ステップ運動

介護予防体操

座ってできるストレッチ

嘉麻地区PTOTST連絡協議会

基本姿勢

① 梨状筋ストレッチ

② ハムストリングスストレッチ

③ 内筋ストレッチ

④ 大殿筋ストレッチ

⑤ 頸部ストレッチ【その1】

⑥ 頸部ストレッチ【その2】

⑦ 頸部ストレッチ【その3】

⑧ 腰筋ストレッチ

⑨ 大胸筋ストレッチ

⑩ 腹斜筋ストレッチ

⑪ 上半身ストレッチ

※個別的支援や通いの場で配布